

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市

需要獲得

ものづくり

技術を活かし海外で生産・販売 社会課題を解決し、動物と人との共生を実現

動物用医薬品のリーディングカンパニー。犬や猫などのペット用小動物や、牛、豚、鶏などの産業動物の医薬品について、自社製品、提携製品を合わせ400種類以上のアイテムを取り揃える。研究開発・仕入・製造・輸出入・販売を一貫して行っており、業界で唯一メーカー直販として自社の販売拠点を全国に展開。主力製品である鈹塩は、国内市場95%以上を占有している。地域未来牽引企業でもある同社は、CSR活動にも積極的に取り組む。

所在地	福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1番地の1	設立	1946年
電話/FAX	024-945-2300 / 024-945-2394	資本金	17,000万円
URL	http://www.zenaoq.jp/index.html	従業員数	769人
代表者	代表取締役社長 福井 寿一		



業界大手と提携し、主力製品を海外市場へ積極的に販売

中国天津に、主力商品である鈹塩を製造する工場を設置。南京ではジョイントベンチャーを立ちあげて、乳牛の乳房炎(感染症)の薬を製造する。国内では直販体制をとる同社であるが、海外では大手と提携して積極的な展開を図る体制を構築している。同社の代表製品のひとつであるセルバンカーは細胞生存率の高い細胞保存液として数か国の研究機関向けに販売されており、ES細胞やiPS細胞へも利用される。国内で圧倒的なシェアを獲得する同製品は海外での注目度も高く、バイオ医薬の研究者の多くに使用されている。



細胞・組織用凍結保存液 セルバンカー

県内外企業との交流を図り、地域経済の活性化に寄与

経営品質を高める民間組織の福島県経営品質研究会において、同社は事務局機能を担っている。40社強の会員が参加する同研究会ではセミナーや講演会を行うほか、会員企業への相互訪問も計画。他県の協議会とも協力して県をまたいだ活動を実施し、地域活性化へ繋げている。また、産業動物臨床獣医師や畜産技術者の技術向上と交流を目的とした「しゃくなげ会」を全国11地区に設置し、それぞれの地域の卒後教育の場として畜産業界の発展に寄与している。



業界関係者が交流するしゃくなげ会

技術力で社会課題を解決し、環境に配慮したものづくりを実現

鹿は鉄の要求が高く、線路を舐めに来る習性がある。そのため野生の鹿が線路で轢かれることが社会課題となっていた。同社は日鉄建材(株)と共同でこれに取り組み、代表製品である鈹塩の鉄の配合などを調整して鹿を誘導することを見出した。長年培った技術によって塩の固まりを溶けずに保つことを実現し、同社が製造、日鉄建材(株)が販売を担当して誘鹿材「ユクル」を上市した。2016年にはグッドデザイン賞、エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞優秀賞をダブル受賞するなど、高い評価を得ている。



社会課題を解決した誘鹿材「ユクル」

需要獲得

ものづくり